

KABANET へのアクセス

<https://www.kabanet.org/>

ID:KABA (半角大文字)
PW:2019 (半角数字)



くらしの相談窓口

<https://consultation-of-living.appspot.com/>

どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！



みよし市議会議員

わたなべいくお
一般質問 QR



住んで良かった!と思える **みよし市**をめざします。



わたなべいくお

くらしの相談

担当者レポート No.44



わたなべいくお の主な取組み

発行日：令和8年4月23日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：飯田 智士
編集者：渡邊 郁夫
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

くらしの相談対応事例

ここが
ポイント

安全な道路環境整備をしました



(ご要望) 黒笹公民館から黒笹小学校までが通学路として指定されていますが、市道黒笹打越2号線(ミヨシミライト北西)において大規模住宅開発が完了し、同エリアからの児童の通学が見込まれる。当該交差点には歩行者用信号機が設置されておらず、将来的な安全確保に不安がある。

(ご回答) 地域住民および黒笹行政区からの要望を受け、担当課と協議しました。その後、みよし市が豊田警察署および愛知県公安委員会に設置を要望し、県議会議員とも連携して取り組みました。検討に時間を要しましたが、公安委員会の審議を経て、本年1月に歩行者用信号機が設置されました。

相談場所



対応前



・今後通学路として児童の利用が見込まれる
・歩行者信号がなく不安

対応後



歩行者信号が設置されました。



「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業」活用事業要望書提出について

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者及び事業者に対し、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の配分決定を踏まえ、本会派として執行部へ要望を届けました。支援の実施に当たっては、特定の対象に偏ることなく、全市民が公平かつ公正に受益できる制度となるよう、水道基本料金の免除などを要望書として提出し実施されることになりました。



中央：渡邊

愛知中部水道企業団負担金事業 (会派要望)

偶数月請求地区:6月請求分(5月検針分)、奇数月請求地区:7月請求分(6月検針分)

●水道基本料金の免除については、広く生活者支援や物価高騰対策支援を行うことができることから、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、早期に支援を行うため、1月補正予算で計上する必要がありました。また、令和8年度に予算を繰り越して事業を実施します。



検針月	3月	4月	5月	6月
奇数月 検針	検針		検針	
	通常料金	基本料金免除		通常料金
偶数月 検針		検針		検針
	通常料金		基本料金免除	通常料金

令和8年度主な事業

ここがポイント

会派政策要望等活動で事業が実現しました



公共交通推進事業 (令和7年12月) 👉 一般質問

くらしの相談
解決しました

●さんさんバスの路線がないあざぶの丘・緑6丁目地域を対象に、新たな移動手段の確保として、AIを活用したデマンド型乗合移動サービスの実証実験を実施します。今後の効果の検証を6ヶ月間行います。



道路改良工事業(市道打越黒笹1号線) 🏠 地域要望

くらしの相談
解決しました

●市道打越黒笹1号線と県道米野木筋生線の変則交差点について、東郷PAスマートインターチェンジ整備に伴う交通量増加を見据え、安全確保のため道路改良を実施します。



三好丘中前舗装修繕工事(市道三好丘北線) 🏠 地域要望



劣化の著しい三好丘中前の道路

くらしの相談
解決しました

●経年劣化により轍やひび割れが生じ随時補修により対応していた三好丘と三好丘旭を結ぶ一級市道について、全幅員の舗装修繕を実施します。

放課後児童健全育成事業 🏠 会派要望 👉 注目 ✅ 政策実現



みよし市立 黒笹小学校

●北部小学校および黒笹小学校において、それぞれ定員80名規模の放課後児童クラブに加え、第3教室を開設することで受入体制を拡充します。

交通安全環境確保事業 横断歩道新規設置対策 🏠 地域要望

くらしの相談
解決しました

👉 注目 ✅ 政策実現



道路横断の多い三好ヶ丘駅前

●三好ヶ丘駅前交番付近で多くの横断者がいることから新規の横断歩道を設置し安全対策を行います。対策内容・ガードパイプの設置・車止めの設置・道路照明灯の設置・歩車道境界ブロック撤去・植栽撤去・区画線の施工・滞留場所照明灯の設置をします。

燃料電池自動車トラック水素燃料費補助事業 (CN) 👉 注目 ✅ 政策実現

👉 注目 ✅ 政策実現

●燃料電池自動車トラックの普及及び水素利用の拡大に貢献することを目的に、燃料電池自動車トラックの運用に伴う水素燃料の購入に要する経費に対し、愛知県が実施する「燃料電池商用車燃料費補助金」と協調し、同額の補助金を交付します。



FCトラック@給食センター



FCトラック@カネヨン

ペロブスカイト太陽電池実証事業 (令和7年12月一般質問)



●城山保育園にペロブスカイト太陽電池を実証設置し、発電した再エネを照明やドライミスト設備に活用。脱炭素化と猛暑対策を両立するモデル事業として効果を検証します。



市内水素ステーション

《補助単価》
水素燃料1kg当たり480円(愛知県の補助単価と同額(1/2相当額))
《補助上限額》
1台当たり年額140万円(月額12万円)

POINT

令和7年3月一般質問した「みよし市職員等のハラスメントの防止等に関する条例」「みよし市議会ハラスメント防止条例」の2条例が制定されました。



職場のハラスメント防止について

近年、首長や議員によるハラスメントが全国的に問題視される中、規制は強化されているものの、実態把握の遅れや被害者が声を上げにくい状況など課題が残っています。本市の取り組み状況を確認し更なる防止効果の向上を図るため、ハラスメント防止条例の制定を令和7年3月提言。



みよし市議会の取組み

全国的にハラスメント事案が相次ぎ、近隣自治体でも発生している状況を踏まえ、本市議会としても防止に向けた取組みが必要と判断し議会改革特別委員会の年間テーマとして議員間および議員と職員間におけるハラスメント防止について取組みました。



みよしの取組み



特別職等を含む職員を対象としたハラスメントの防止及び排除のための措置並びに、ハラスメントが行われた場合等に適切に対応するための措置に関し必要な事項を定め、職員等の人格と尊厳が尊重され、その能力が十分に発揮できる職場環境の実現を目指します。